成瀬ダム堤体打設工事

工事だより［第12号］

［発行元］　2021年2月発行
鹿島・前田・竹中土木JV　成瀬ダム堤体打設工事事務所
〒019-0803　東成瀬村椿川字立石３０－１
TEL：0182-23-5185
FAX：0182-23-5186　（担当：松村）
WEBサイトはこちら
www.narusedam.jp

工事に関してご不明な点がありましたら、お気軽にお電話ください。

積雪により、CSG打設等のメイン工種は冬期休工中です。

ダムサイト全景（下流より）2021年1月撮影

ご挨拶

工事5グループの菅原　崇（すがわら　たかし）と申します。私は秋田県出身で大仙市に実家がありますが、以前は東成瀬村に隣接する増田町に実家がありました。

10数年以上前になりますが、この成瀬ダムを建設するために川の水を別のラインに切り回す（転流工といいます。）トンネル工事を担当しました。また、成瀬ダムに来る前は秋田県の県北にある八峰町で風力発電の風車7基の組立工事を担当し、一昨年、成瀬ダムに赴任しました。

赴任後は左右岸リムグラウチングトンネル、左岸中段排水トンネル、調査横坑閉塞工を主に担当しています。ダム本体工事とは少し違った部分ではありますが、初めてのダム工事に携わることとなり毎日、緊張感を持って従事しています。今年は十数年振りの大雪で自衛隊に出動要請、また、昨年から継続してコロナ禍という厳しい状態ではありますが、一歩ずつ前に進むことで立派なダムを造っていきたいと思っておりますので、引き続き地元の皆様のご協力を賜りたく、今後ともよろしくお願いいたします。

鹿島・前田・竹中土木
特定建設工事共同企業体
成瀬ダム堤体打設工事事務所
課長（工事5Gr）
菅原　崇（前田建設）

機電グループの内場　謙二（うちば けんじ）と申します。機電グループは現場で使用する機械（CSG製造設備、コンクリート製造設備等）や電気、通信設備等を担当するグループです。私は今まで4カ所（秋田・島根・福岡2カ所）でダムの施工経験があり、初のダム現場は秋田県鹿角郡小坂町の砂子沢ダムでした。13年振りにこの秋田の地でダムの施工に携われることを光栄に思っております。

昨年は非常に降雪の少ない年でしたが、今年は打って変わり「四八（よんぱち）豪雪」と言われる昭和48年の歴史的豪雪の記録を超える程で、現場でも猛威を振るっています。不慣れな雪との戦いの日々ですが、地元の方々から雪との向き合い方についてアドバイスを頂きながら、来春の工事再開に向けて安全に除雪作業等を進めてまいります。台形CSGダムとしては世界最大規模となる成瀬ダムは、地元の方々のご協力無しには完成出来ないと思っております。工事中は度々ご迷惑をお掛けすることと思いますが、ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

鹿島・前田・竹中土木
特定建設工事共同企業体
成瀬ダム堤体打設工事事務所
課長（機電Gr）
内場　謙二（鹿島建設）

工事概要

工事名	成瀬ダム堤体打設工事(第1期)
発注者	国土交通省東北地方整備局成瀬ダム工事事務所
工事場所	秋田県雄勝郡東成瀬村椿川地内
水系	1級河川　雄物川水系成瀬川
地質	緑色凝灰岩・凝灰角礫岩・凝灰質泥岩
工期	2018年5月9日～2022年12月9日 （1,675日、約55ヶ月）
ダムの目的	洪水調整（F）・流量機能維持（N）・農業用水の補給（A） 水道用水の供給（W）・発電（P）

今後の予定

2/2	安全大会（密集回避のため分散して開催）
2/9	職長会パトロール
2/18	安全衛生委員会
2/23	職長会パトロール
2/24	災害防止協議会

2月1日現在の人数		
	元請職員	47人
	作業員数	70人
	合計	117人

工事現況写真

現場内の除雪状況（赤滝プラントヤード）

事務所宿舎ヤードの積雪状況（1月5日時点）

現況報告

現在、CSG打設等のメイン工種は休止中ですが、除雪工や基礎処理工（右岸リムトンネルのカーテングラウチング）、試験室内でのCSG・コンクリートの品質管理試験等は継続して実施中です。12月から1月にかけて例年を大幅に上回る記録的な豪雪により、ダムサイトや事務所宿舎ヤード各所で懸命の除雪作業を行いました。2月以降も引き続き安全作業で今冬を乗り越えてまいります。また、昨年11月に日本テレビの「所さんの目がテン！」の取材班が当現場を訪れ、鹿島の自動化技術「A⁴CSEL®（クワッドアクセル）」の取材を行いました。リポーターとして俳優の渡辺裕太さんが来られ、撮影が行われました。1月10日に全国放送され、放送後は関係各所から大きな反響が寄せられました。

［日本テレビの取材（11月11日）］
「所さんの目がテン！」の撮影の様子
真ん中が渡辺裕太さんです！

［新年安全祈願（1月11日）］
ＪＶ事務所内にて執り行い、
今年一年の無事故無災害を祈念しました

［北秋田建設部地域企画研修（1月28日）］
北秋田地域振興局からの依頼で、奈須野所長が
工事現況や自動化施工について説明しました